

真庭市特定環境保全公共下水道事業計画  
変更協議申出書

令和4年度

岡山県真庭市

真 下 水 第 号  
平 成 年 月 日

岡山県知事 伊原木 隆太 殿

真庭市長 太田 昇

真庭市特定環境保全公共下水道事業計画（変更）協議申出書について

標記について、下水道法第4条第6項において準用する同法第4条第2項の規定により、関係書類並びに図書を添えて協議を申し出ます。

## 変 更 理 由 書

真庭市特定環境保全公共下水道は、平成 17 年 3 月 31 日に真庭市として市町村合併する前から、事業認可を取得し、鋭意整備を進めてきた結果、現在では整備を完了している。

今回、老朽化施設の改築更新および維持管理を主体とした下水道事業の運営を行うことを目的とし、事業計画の変更を行うものである。

### ■事業期間の延伸

事業進捗に合わせ事業期間の延伸を行う。

(変更前) 平成 21 年 3 月 31 日 → (変更後) 令和 11 年 3 月 31 日

# 真庭市特定環境保全公共下水道

## 事業計画書

公共下水道管理者	真庭市長
工事着手の年月日	平成6年2月3日
工事完成の予定年月日	平成21年3月31日
	令和11年3月31日

(第1表)

赤：既計画

黒：変更計画

予 定 処 理 区 域 調 書 (汚 水)			
予定処理区域の面積	300 ヘクタール	予定処理区域 内の地名	岡山県真庭市 「区域は下水道計画一般図表示のとおり」
処 理 区 の 名 称	面 積 (単位 ヘクタール)		摘 要
蒜 山 処 理 区	207		分 流 式 (旧川上村113ha、旧八束村94ha)
蒜 山 第 2 処 理 区	34		分 流 式
津 黒 処 理 区	34		分 流 式
美 甘 処 理 区	25		分 流 式

(第2表)

赤：既計画

黒：変更計画

計 画 降 雨 調 書			
排水区の名称	計画降雨		摘要
	一時間当たりの降雨量 (単位 ミリメートル)	確率年	
—	—	—	—

(第3表)

赤：既計画  
黒：変更計画

吐 口 調 書 (汚 水)							
処理区 の名称	主要な 吐口の 種類	主要な吐口 の番号又は 名称	主要な 吐口の 位置	計画 放流量 (m <sup>3</sup> /sec)	放流先 の名称	放流先 の水位	摘 要
蒜山 処理区	処理施設	蒜山 浄化セン ター 吐口	真庭市蒜山 東茅部(川上 村大字東茅 部字亀ヶ淵)	0.041	一級河川 栗住川	放流先の 高水位 TP+434.47m	
蒜山第2 処理区	処理施設	蒜山第2 浄化セン ター 吐口	真庭市蒜山 下見(八束村 大字下見字 ウチワ山)	0.006	一級河川 旭川支流	放流先の 高水位 TP+399.92m	
津黒 処理区	処理施設	中和 浄化セン ター 吐口	真庭市蒜山 蒜山下和(旧 中和村大字 下和字下原)	0.004	一級河川 下和川	放流先の 高水位 TP+465.20m	
美甘 処理区	処理施設	美新 浄化セン ター 吐口	真庭市美甘 (美甘村大字 美甘字蛇谷)	0.011	一級河川 新庄川	放流先の 高水位 TP+400.21m	

(第4表)

赤：既計画

黒：変更計画

管 渠 調 査 書 (汚 水)				
処理区の名称	主要な管渠の 内のり寸法 (単位 ミリメートル)	延 長 (単位メートル)	点検箇所 の数	摘 要
蒜山処理区	○100 ～ ○450	7,953	8	方法：マンホール内に入孔、あるいは鏡等を用いた管内目視 頻度：5年に1回以上
蒜山第2処理区	○100 ～ ○200	3,739	6	方法：マンホール内に入孔、あるいは鏡等を用いた管内目視 頻度：5年に1回以上
津黒処理区	○150 ～ ○200	540	2	方法：マンホール内に入孔、あるいは鏡等を用いた管内目視 頻度：5年に1回以上
美甘処理区	○100 ～ ○250	5,210	5	方法：マンホール内に入孔、あるいは鏡等を用いた管内目視 頻度：5年に1回以上
計		17,442	21	

(第5表)

赤：既計画

黒：変更計画

処 理 施 設 調 書								
終末処理場等の名称	位置	敷地面積 (単位 ヘクタール)	計画放 流水質	処理 方式	処 理 能 力			摘 要
					晴天日最大 (単位 立方 メートル)	雨天日最大 (単位 立方 メートル)	計画処理 人 口 (人)	
蒜山浄化センター	真庭市蒜山大字東茅部字亀ヶ淵地内	1.39	BOD 20mg/l	オキシ デー シ ョ ン デ ィ ツ チ 法	3,600	—	4,920	計画下水量(日最大) 3,600 m <sup>3</sup> /日  流入水質 BOD 210 mg/L
終 末 処 理 場 等 の 敷 地 内 の 主 要 な 施 設								
終末処理場等の名称	主要な施設の 名 称	個 数	構 造	能 力	摘 要			
蒜山 浄化センター	流 入 渠	1 式	φ450		1/1			
	汚水ポンプ	3 台	水中ポンプ		3/3			
	スクリーン	1 台	円筒スクリーン		1/1			
	オキシデー ションデ ィツチ	3 池	鉄筋コンクリート造り		1/1			
	最終沈殿池	1 池	鉄筋コンクリート造り 円形放射流		1/1			
	塩素接触水路	1 池	水路形式塩素接触タ ンク		1/1			
	汚泥濃縮槽	1 槽	重力式		1/1			
	汚泥貯留槽	1 槽			1/1			
	汚泥脱水設備	1 台	移動脱水車		1/1			
放 流 渠	1 式	φ600		1/1				

※事業期間の延伸のみの変更であり諸元は既計画の通り (令和5年度に全体計画、令和6年度に事業計画見直し予定)

赤：既計画  
黒：変更計画

処 理 施 設 調 書								
終末処理場等の名称	位置	敷地面積 (単位 ヘクタール)	計画放 流水質	処理 方式	処 理 能 力			摘 要
					晴天日最大 (単位 立方 メートル)	雨天日最大 (単位 立方 メートル)	計画処理 人 口 (人)	
蒜山第2 浄化センター	八東村大字下見字ウチワ山 真庭市蒜山下見	0.36	BOD 20mg/ℓ	オキシ デー シ ョ ン デ ィ ッ チ 法	500	—	860	計画下水量(日最大) 490 m <sup>3</sup> /日  流入水質 BOD 170 mg/L
終 末 処 理 場 等 の 敷 地 内 の 主 要 な 施 設								
終末処理場等の名称	主要な施設の 名 称	個 数	構 造	能 力	摘 要			
蒜山第2 浄化センター	流 入 渠	1 式	VUφ200		1/1			
	流入ポンプ井	2 台	水中汚水ポンプ		2/2			
	スクリーン	1 台	円筒スクリーン脱水装置		1/1			
	オキシデー ション デ ィ ッ チ	1 池	環状循環水路方式		1/1			
	最終沈殿池	1 池	放射流円形		1/1			
	塩素接触水路	1 式			1/1			
	放 流 渠	1 式			1/1			
	汚泥貯留槽	1 槽			1/1			
	汚泥脱水設備	1 台	移動脱水車		1/1			

※事業期間の延伸のみの変更であり諸元は既計画の通り（令和5年度に全体計画、令和6年度に事業計画見直し予定）

赤：既計画

黒：変更計画

処 理 施 設 調 書								
終末処理場等の名称	位置	敷地面積 (単位 ヘクタール)	計画放 流水質	処理 方式	処 理 能 力			摘 要
					晴天日最大 (単位 立方 メートル)	雨天日最大 (単位 立方 メートル)	計画処理 人 口 (人)	
中和 浄化センター	真 (旧中和村大字下和字下原地内)	0.68	BOD 20mg/ℓ	オキシ デー シヨ ンデ イツ チ法	500	—	1,040	計画下水量(日最大) 470 m <sup>3</sup> /日  流入水質 BOD 190 mg/L
終 末 処 理 場 等 の 敷 地 内 の 主 要 な 施 設								
終末処理場等の名称	主要な施設の 名 称		個 数	構 造	能 力	摘 要		
中和 浄化センター	流 入 渠		1 式			1/1		
	オキシデー ションデ イツチ		1 池	鉄筋コン クリート 造り		1/1		
	最終沈 殿池		1 池	鉄筋コン クリート 造り		1/1		
	放 流 渠		1 式			1/1		

※事業期間の延伸のみの変更であり諸元は既計画の通り（令和5年度に全体計画、令和6年度に事業計画見直し予定）

赤：既計画

黒：変更計画

処 理 施 設 調 書								
終末処理場等の名称	位置	敷地面積 (単位 ヘクタール)	計画放 流水質	処理 方式	処 理 能 力			摘 要
					晴天日最大 (単位 立方 メートル)	雨天日最大 (単位 立方 メートル)	計画処理 人 口 (人)	
美新浄化センター	真庭(美甘市美甘大字美甘字蛇谷)	0.38	BOD 15mg/l	土壌被覆型 礫間接触 酸化法	960	—	1,850	計画下水量(日最大) 955 m <sup>3</sup> /日  流入水質 BOD 200 mg/L
終 末 処 理 場 等 の 敷 地 内 の 主 要 な 施 設								
終末処理場等の名称	主要な施設の 名 称	個 数	構 造	能 力	摘 要			
美新 浄化センター	前処理施設	1 式	鉄筋コンクリート造		1/1			
	沈殿分離槽 (無酸素槽)	6 槽	鉄筋コンクリート造		6/9			
	攪拌槽	2 槽	鉄筋コンクリート造		2/3			
	第一接触酸化槽 (好気タンク)	6 槽	鉄筋コンクリート造		6/9			
	第二接触酸化槽 (好気タンク)	2 槽	鉄筋コンクリート造		2/3			
	第三接触酸化槽 (好気タンク)	4 槽	鉄筋コンクリート造		4/6			
	沈殿接触ろ過槽	2 槽	鉄筋コンクリート造		2/3			
	塩素混和槽	1 槽	鉄筋コンクリート造		1/1			
	貯留槽	1 槽	鉄筋コンクリート造		1/1			
	汚泥処理設備	1 式	多重板型スクレープレス脱水機		1/1			
	土壌脱臭床	1 式	土壌被覆脱臭装置		1/1			

※事業期間の延伸のみの変更であり諸元は既計画の通り(令和5年度に全体計画、令和6年度に事業計画見直し予定)